

Dellディスプレイマネージャユーザーガイド

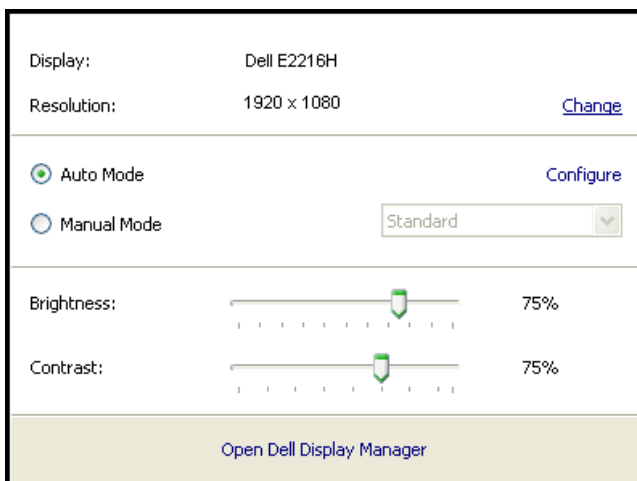
概要

Dell Display Managerは1台のモニターまたはモニターのグループを管理するために使うWindowsアプリケーションです。表示された画像の手動調整、自動設定の割り当て、エネルギー管理、画像の回転、選択したDellモデルのその他の機能を可能にします。一度インストールすると、システム開始時に毎回Dell Display Managerが起動し、通知トレイにアイコンが置かれます。この通知トレイアイコンの上にマウスを置くと、システムに接続されたモニターの情報がいつでも得られます。



クイック設定ダイアログの使用

Dell Display Managerの通知トレイアイコンをクリックすると、クイック設定ダイアログボックスが開きます。2台以上のサポートされたDellモデルがシステムに接続されている場合、メニューを使用して特定のターゲットモニターを選択できます。クイック設定ダイアログボックスでは、モニターの輝度とコントラストレベルを簡単に調整でき、プリセットモードを手動で選択するか、オートモードに設定し、システムの解像度を変更することができます。

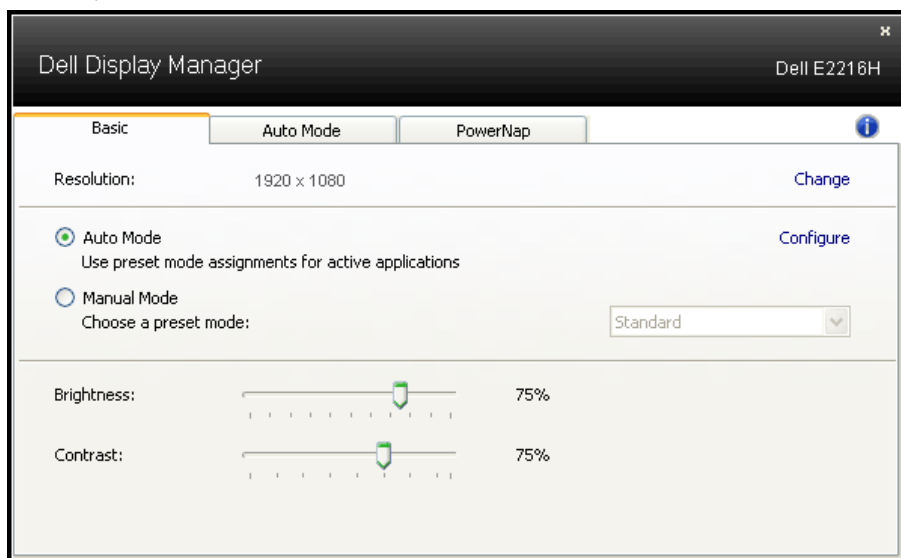


クイック設定ダイアログボックスはまた、Dell Display Managerのアドバンスドユーザーインターフェイスへのアクセスを提供し、ベーシック機能の調整、オートモードの設定、その他機能へのアクセスに使用されます。

ベーシックディスプレイ機能の設定

選択したモニターのパresetモードをベーシックタブ上のメニューを使用して、手動で適用することができます。その他、オートモードも有効にできます。オートモードは、特定のアプリケーションがアクティブになったときに自動的に適用されるようにpresetモードになります。モード変更の度に、一時的に現在のpresetモードが画面上に表示されます。

選択されたモニターの輝度およびコントラストは、ベーシックタブからも直接調整できます。

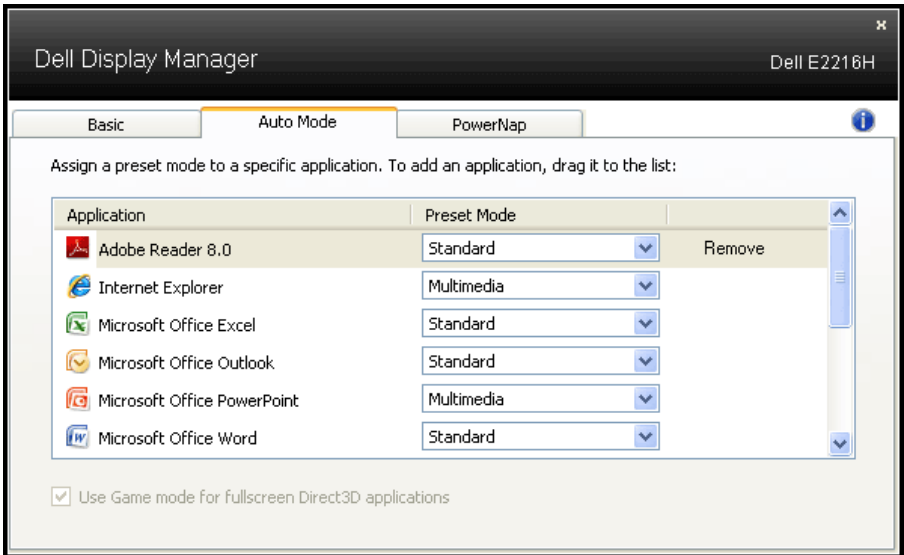


アプリケーションへのプリセットモードの割り当て

オートモードタブでは、特定アプリケーションに特定のプリセットモードを割り当てて、自動的に適用することが可能です。オートモードが有効な場合、Dell Display Managerは関連するアプリケーションがアクティブであれば常に対応するプリセットモードに自動的に切り替わります。特定のアプリケーションに割り当てられたプリセットモードは、接続されているモニターすべてで同じ場合も、そのプリセットモードがモニターごとに1つずつ異なる場合もあります。

Dell Display Managerは多くの有名なアプリケーション用に事前設定されています。割り当てリストに新規アプリケーションを追加するには、デスクトップデスクトップ、Windowsの[スタート]メニューまたは他のどこからかアプリケーションをドラッグして現在のリストの上にドロップします。

注意: バッチファイル、スクリプト、ローダー、およびzipアーカイブや圧縮されたファイルのような、非実行ファイルをターゲットとするプリセットモード割り当ては無効となります。



省エネルギー機能の適用

サポートされるDellモデルでは、省エネルギーオプションを提供するために、PowerNapタブが利用できます。スクリーンセーバーが有効になると、モニターの輝度を自動的に最低レベルに設定したり、省電力のためモニターを休止状態に入れることができます。

